

タイトル	伊豆の国市総合防災訓練の実施について
担当課	総務部 危機管理課 担当：大川 (電話：055-948-1482 内線：2142)

1 目的

南海トラフ巨大地震等の大規模地震の発生を想定した訓練を市内一斉に実施し、主として①市地域防災計画の実効性の検証、②関係機関及び自主防災会等との連携の強化、③地域（自主防災会等）における防災体制の確立や「自助」「共助」による地域防災力の向上、④市民の防災に関する意識の高揚並びに防災知識及び技能の向上を目的にする。

2 要領

日時 令和5年9月3日（日） 8時30分～11時30分

参加者 市職員、各自主防災会、市消防団、学校職員 ほか

想定 午前7時30分に南海トラフ巨大地震等の大規模地震が発生

（マグニチュード8.0クラス、市内全域で震度6弱以上を観測）

※8時30分に、訓練開始の合図として同報無線のサイレン吹鳴を行う。

3 主な訓練内容

(1) 市災害対策本部運営訓練

市災害対策本部の機能向上及び連携強化等を図るため、より実践的かつ起こり得る最悪の事態を想定した各班の対応体制の確認並びに、情報の受信及び伝達を主眼においた訓練を実施する。

【主な付与条件による訓練】

① 避難所運営訓練（長岡中学校）

- ・給水車による給水訓練
- ・はしご車による救出訓練
- ・EV車による給電訓練
- ・仮設トイレ設置訓練
- ・備蓄品配送訓練

② 緊急輸送路障害物除去訓練

③ 避難区域警戒巡視訓練（長岡区内）

(2) 実際に避難者を受け入れる避難所運営訓練

避難所（大仁小学校体育館）で多様な避難者の受け入れ、感染症に対応した避難所運営など、より実践に即した避難所運営訓練を実施する。また、会場に地震、

シニア、車いす体験ができる防災ブースを設置する。

(3) 地域密着型の自主防災訓練

地域住民等の「自助」「共助」に対する意識の向上を図るため、自主防災会が計画した、自主防災会と消防団等との協働による災害時要援護者の避難誘導及び消火・救出救助等、地域密着型の自主防災訓練を実施する。